

デラックスクリーニングのクリーニングプロセス

- 1** 受付時にデラックス品・プレミアム品は別個の袋に入れ、一般品と混在させません。



- 2** 高級獣毛品や収縮の恐れのあるお品は予め採寸を行い、洗浄前後の収縮差を管理します。



※高級獣毛とはモヘヤ、カシミア、キャメル、アルパカ、ビキューナ、アンゴラの毛をさします（国際羊毛事務局による）

- 3** 受付時の検品では、素材の状態、シミの有無などを特に入念にチェックし、洗浄前に丁寧なシミ抜き処理を行います。



- 4** ボタンや飾りにはアルミ製の特製カバーをつけて、破損の防止処置を行います。



- 5** お洋服にもっとも適した洗い方をチョイスし、素材によっては手洗いによるウエットクリーニングを行います。



- 6** デラックスクリーニングは洗浄後、新品感を復元する「おしゃれガード加工」をトッピング。シミ・汚れ、雨を防ぎ、虫やカビも寄せつけません。



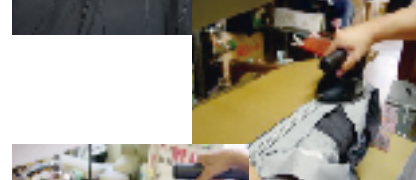
※フッ素樹脂をコーティングするため、多少風合いが硬めになることがあります。お好みでないときは、お申し出頂ければ加工致しません。
※フッ素樹脂は、次回のドライクリーニングで全て剥離します。

- 7** 洗浄後に残置したシミは再度除去作業を行い、可能な限りシミ・汚れを落とします。



(血液や黄変したシミは有料となります)

- 8** 仕上げは洋服本来のシルエットを生かす人体式整形機を使用。裏地や細部は、手仕上げアイロンで熟練作業者が丁寧に補正をします。



- 9** 完成品の最終チェックが終了したお品は、通気性のある不織布をかけます。



このような工程を経て、お客様の大切なお品を、ワンランク上質なクリーニングで仕上げさせていただきます。



●デラックスクリーニング、プレミアムクリーニングはお洋服にとって最良の洗いと仕上げを施し、出来るだけ新品に近い状態でご返却しておりますが、新品にはなりませんので、ご理解のほどをお願い申し上げます。

●新品のお洋服は、製造メーカーが見栄えをよくするために、多量の糊をつける事が多くみられます。特に初洗いの場合、クリーニングによりこの糊が取れ固着されていた繊維が開放されることにより、風合いや肌触りが変化したり、寸法が若干変化することがありますので、予めご了承ください。

※JIS規格 (L4107-2000R) では衣類の種類により、+3 ~ -6%の寸法変化率を許容の範囲と定められています。